

## 愛媛県がん相談支援推進協議会の概要

- 1 名称 愛媛県がん相談支援推進協議会
- 2 任務 本県のがん相談支援の充実を推進するため、専門的な検討協議を行ない、その結果を、愛媛県がん対策推進委員会に報告する
- 3 構成 8人（任期2年、再任可、定数10名以内）

役 職 名 等	氏 名
がんの子供を守る会 愛媛支部 代表幹事 (いのうえ小児科 院長)	井 上 哲 志
愛媛県がん対策推進委員会 委員 (住友別子病院 がん診療部長)	亀 井 治 人
愛媛県がん診療連携協議会 相談支援部会代表(都道府県拠点病院) (四国がんセンター がん相談支援・情報センター 専門看護師)	[副会長] 菊 内 由 貴
愛媛県がん対策推進委員会 委員 (四国がんセンター 統括診療部長)	[会長] 谷 水 正 人
愛媛県がん対策推進委員会 委員 (東温市健康推進課 課長補佐)	永 野 洋 子
愛媛県がん診療連携協議会 相談支援部会代表(地域拠点病院) (済生会今治病院 総合医療支援室 係長)	二 宮 俊 男
愛媛県がん対策推進委員会 委員 (愛媛新聞 論説委員)	早 瀬 昌 美
愛媛県がん対策推進委員会 委員 (NPO法人愛媛がんサポートおれんじの会 理事長)	松 本 陽 子

## 4 活動実績

## 第1回愛媛県がん相談支援推進協議会の開催（H24.2.6）

## (1) 会長、副会長の選出について

谷水会長、菊内副会長を選出

## (2) 会議の公開について

公開とする

## (3) 地域医療再生計画に基づくがん対策の推進について

町なかががん患者サロンにおいて、ピアサポーター等による相談支援、及びインターネットや図書等による情報提供を実施することの承認を得た

## (4) その他

当協議会の具体的な活動内容について提案があり、今後の当協議会において検討協議することが承認された

## 愛媛県がん相談支援推進協議会における 委員からの主な意見

### 町なかがん患者サロンの設置について

- 患者・家族からの相談を受けるだけでなく、患者・家族がどのような問題を抱えているのかを、一般の方たちに気づいてもらえるように情報発信して欲しい。(井上委員)
- 拠点病院の相談支援センター及びサロン、地域の保健所や市町の保健センターの相談窓口がある中で、町なかがん患者サロンはアンテナショップ的に情報発信して欲しい。(二宮委員)
- 町なかがん患者サロンと拠点病院の相談支援センターの機能の棲み分けと補完を整理しなければならない。(早瀬委員)
- 相談を受けるピアサポーターの質の担保が必要である。(亀井委員)
- ピアサポーターの質の担保は、今年度、国が進めているピアサポーター養成プログラムの策定により1つの基準ができるため、それをもとに研修を実施する必要がある。(松本委員)
- サロンががん患者の就労の1つの機会として考えていきたい。(松本委員)

### その他

- 当協議会の活動方針として、下記の目標を提案する。(早瀬委員)
  1. 医療者と患者・家族の間を円滑につなぐために役立つツールの作成  
(「よくある質問集」「相談事例集」などの作成)
  2. 拠点病院相談支援センターの認知度・利用度向上のための方策の検討、提案  
(拠点病院相談支援センターの現状調査の実施)
  3. 患者・家族への効果的な情報提供策の検討  
(治療の過程で一度は相談支援にアクセスできるシステムづくり)
  4. その他、相談支援センターの充実・機能強化に必要な施策の提言
- 患者・家族にとっては、具体的に活用できるものを手にできることが支援を実感できるので、ツールの作成を早期に具体化して欲しい。(松本委員)

## 平成 24 年度 町なかがん患者サロン運営事業

### 1. 事業の目的、必要性

がん患者やその家族等の不安の軽減を図る目的で、誰でも利用できる「相談支援センター」が各がん診療連携拠点病院に設置されているが、その相談者のほとんどは当該病院を利用している患者となっており、それ以外の患者は利用しにくい状況にあるうえ、医療に対する不満を医療者に相談することに抵抗感を感じる患者も多い。そこで、相談支援センターとは別に、身近な場所で立ち寄りやすい、利便性の高い中心市街地へのがん患者サロンの設置が求められている。

### 2. 事業の概要

がん診療連携拠点病院の相談支援センターに加え、がん患者やその家族が身近な場所で、療養生活で生じる様々な不安を気軽に相談でき、がん患者やその家族の視点に立った、心理、医療、生活、介護など各分野に関する情報を提供できる患者サロンを中心市街地に開設するがん患者団体に助成を行う。

#### 町なかがん患者サロン運営事業

##### (1) 相談体制

がん患者やその家族等の相互の交流や情報交換のための会を開き、患者同士が交流するためのコーディネートや、不安を抱えている患者の個別相談に応じるとともに、医療者（看護師）による相談も定期的を実施する。

##### (2) 情報提供事業

医療機関の検索や治療方法、また今後の療養生活についてなど、がん患者等が知りたい情報を提供するためインターネットや図書等を整備し、必要に応じてがん診療連携拠点病院の協力を得て、情報提供を行う。

#### <町なかがん患者サロンの概要>

- ・開館時間 月曜日～金曜日、週末（隔週） 午前10時～午後4時
- ・がん治療経験を持ち研修を修了したピアサポーターが常駐、無料開放
- 個別相談 ピアサポーター（2名） 週3回  
看護師（1名） 週1回
- 交流会 ピアサポーターが中心となり、患者・家族同士の相互の交流や情報交換のための会を定期的開催
- 施設概要 図書閲覧や懇談のためのフリースペース  
個別相談ブース  
がん関連図書、情報検索のためのパソコンを設置

※設置場所は松山市中心部を予定